

事業報告書

とやま未来創造ミーティング 2024

主催：富山市・公益社団法人富山青年会議所

【作成】

公益社団法人富山青年会議所
まちづくり委員会

2024 年 12 月

I 事業概要

1.本報告書の位置づけ

本報告書は、公益社団法人富山青年会議所（以下、JCI 富山）と富山市が共催で実施した「とやま未来創造ミーティング 2024」における参加者の討議結果を報告書としてまとめ、改めて参画意識を高めていただければと思い作成しました。この報告書を見て市民の皆様が、とやまのまちづくりに積極的に参加しようと思っただけの機会になることを願います。

2.「とやま未来創造ミーティング 2024」開催に至る経緯

とやまには、まちづくりに関わる手段や機会は、行政・まちづくり団体の活動を中心に数多くありますが、まちづくりは地域に住み暮らす市民一人ひとりが創るものであり、より多くの市民がまちづくりに参画していくことが重要です。それらを踏まえ、私たち JCI 富山と富山市が連携をとり、市民がまちづくりについて考え、互いの意見を交換する機会が必要と考え、この「とやま未来創造ミーティング 2024」を開催いたしました。この機会を通じて、市民のまちづくりへの参画意識が高まることで、まちづくりに関心が深まり、まちのために行動する市民が増えることで、市民の意見や考えが地域に影響を与えます。このミーティングは、市民の声を行政の施策に反映するための手段として開催に至りました。

3.「とやま未来創造ミーティング 2024」開催概要

【日 時】 2024 年 10 月 20 日（日） 9：45～12：30（受付時間 9：30）

【会場名】 Cafe 小馬キラリ店

【住 所】 富山県富山市西町 5-1（TOYAMA キラリ 2F）

【参加者数】 42 名（定員 50 名）

【参加推進方法の検証】

住民基本台帳から 18 歳から 60 歳までの計 2,000 名を無作為抽出し、チラシ・開催案内状を送付の上、参加を依頼しました。Google フォームのアンケートにて参加・不参加・オブザーブ参加の意思を確認し、参加者を決定しました。

【講師】

富山市活力都市創造部都市計画課

副主幹 宇津 徳浩 様

【講演内容】

富山市より富山市活力都市創造部都市計画課 宇津 徳浩副主幹にお越しいたき、討議 1 の前に、富山市が約 20 年にわたり取り組んでいる、富山市のコンパクトなまちづくりについてご講演を行っていただきました。討議 1 を実施するうえで、背景と概要、成果、これからの変化などについて知っていただき、活発な討議を実施することができました。

【講師】

富山青年会議所 塚本 昌紀君、川岸 寛君

【講演内容】

課題2に入る前に、富山青年会議所 塚本昌紀君、川岸寛君により、「企業における防災への取り組み成果発表」と題し、災害時に企業が守るべき、顧客、従業員、財産などを洗い出し、現状の課題を解決するための目標設定をし、実際に取り組んだ内容と成果についての発表をしました。討議2のテーマについて、より身近に感じていただき、有意義な討議を実施することができました。

II 討議結果

項目	タイトル
テーマ	住み暮らしたい地域（まち）の未来について考えよう！
議題1	一人ひとりからみた地域（まち）の魅力について語らう
議題2	安心・安全を考えた、まちづくりについて考えよう
議題3	子どもたちを産み育てやすい社会づくりについて考えよう

■討議において達成された点と達成されなかった点

<目的達成した点>

アンケートの結果、「とやま未来創造ミーティング2024」に参加して「まちづくりに対する意識が変わりましたか(高まりましたか)」という問いに対して、「変わった」と答えた方は17名、「少し変わった」と答えた方は19名であり、回答者42名中36名からまちづくりに対する意識が高まったとの回答をいただきました。また、まちづくりに対するハードルが下がり、自分でも協力できることがあると分かった等、前向きな意見もいただき、36名の方にこれからも「まちづくり」に参加していこうという気持ちになったと答えていただいたことから、多くの参加者に、まちづくりについて参画意識を高めていただくことができたと考えます。

<目的達成しなかった点>

アンケート結果から、「とやま未来創造ミーティング2024」に参加して「まちづくりに対する意識が変わりましたか(高まりましたか)」という問いに対して、4名の方から「変わらなかった」という回答がありました。個別回答には「"変わらなかった"のは、常に高い意識を持っているから。」との前向きな回答もいただきましたが、「自分にできることはない。」や「身近なものではないので。」等の意見をいただきました。様々な考え方の参加者に配慮し、多角的な意見を考慮した設えやファシリテーターからのフォローが必要であったと考えます。

今回及び過去の当日参加者数等実績一覧

年度	2024	割合(%)	割合(%) 【絶対評価】	2023	割合(%)	割合(%) 【絶対評価】	2022	割合(%)	割合(%) 【絶対評価】
参加定員数	50			50			40		
案内発送数	2000			2000			2000		
返信数	225	11.25	11.25	293	14.65	14.65	403	20.15	20.15
参加希望表明者数	49	21.78	2.45	50	17.06	2.5	71	17.62	3.55
オブザーブ希望表明者数	1	0.44	0.05	3	1.02	0.15	8	1.99	0.4
不参加表明者数	175	77.78	8.75	239	81.57	11.95	332	82.38	16.6
不参加表明数【絶対数】	1951		97.55	1950		97.5	1597		79.85
当日参加者数	42	18.67	2.10	44	15.02	2.2	40	9.93	2
当日見学者数	3	1.33	0.15	2	0.68	0.1	3	0.74	0.15

	2024年 参加希望者内訳			2023年 参加希望者内訳			2022年 参加希望者内訳		
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女
10代	10	5	5	5	2	3	9	4	5
20代	9	2	7	18	7	11	16	8	8
30代	8	2	6	10	3	7	16	6	10
40代	13	8	5	8	5	3	9	7	2
50代	7	2	5	4	1	3	7	2	5
60代	2	0	2	5	5	0	11	7	4
総計	49	19	30	50	23	27	68	34	34

参加者確定から当日までのキャンセル人数	7名
補填人数	0名
オブザーブ参加	1名

【添付資料】

- 資料1 討議ボードの内容
- 資料2 開催案内チラシ
- 資料3 開催案内文章
- 資料4 開催風景写真

【報告動画】



テーマ：住み暮らしたい地域（まち）の未来について考えよう！	グループ：A
議題① 一人ひとりからみた地域（まち）の魅力について語らう	まとめ
<生活> 落ち着いた場所が多い 魚がおいしい 運転しやすい 県内が車で一時間でいける 生活リズムがゆったり ほどよく商業施設がある 治安がいい <その他> 子どもが元気 自然災害が少ない <自然> 立山が綺麗 緑が多い 自然が豊か	私たちが考えた、まだまだ気がついていない「地域（まち）の魅力」は.. 「ほどよく商業施設がある」です。 これを選んだ理由は、「老若男女それぞれの過ごし方ができるから」です。
議題② 安心・安全を考えた、まちづくりについて考えよう	まとめ
<発災時の対応> 集合時間の確認 災害時の持ち物の確認を 事前に行う <自宅での備え> 避難場所（経路の確認） 家具が倒れないようにする 避難袋の用意 避難場所の確認 <避難時の備え> 防災情報の発信 避難所の様子 自分の地域の情報発信	私たちが考えた、明日から取り組みたい「家庭の防災」は..「避難袋の準備」です。これを選んだ理由は、「誰でもすぐにできる事だから」です。
議題③ 子どもたちを産み育てやすい社会づくりに ついて考えよう	まとめ
<富山市で子育てをする魅力・メリット> 子どもにとって遊べる場所が多い（親も安心） 自然と過ごしやすさの両立 保育園に入りやすい 子どもと一緒に出かけられる場所が多い 豊かな自然の中でゆったり子育てができる <こうなったら地域がより良くなる> 大きな子育て施設 車による事故の減少	私たちが考えた「子育てしやすい地域（まち）の魅力」は..「自然と過ごしやすさの両立」です。 これを選んだ理由は、「子どもにとって遊びやすく、親も安心できるから」です。 そしてこれから、もっとより良くなる為に考えたアイデアは「大きな子育て施設を作る」です。 これを選んだ理由は、「現状市内に施設が少ないから」です。

テーマ：住み暮らしたい地域（まち）の未来について考えよう！	グループ：B
議題① 一人ひとりからみた地域（まち）の魅力について語ろう	まとめ
<生活> 新幹線、空港がある 駅周辺が綺麗 酒・魚がうまい 水や食べ物がおいしい 有名なスタバ <文化> 富山城が意外と良い <その他> ライトレール 地震が少ない 市電の運行数が多い <自然> 自然豊か 海、山、川 綺麗な立山を見ることができる	私たちが考えた、まだまだ気がついていない「地域（まち）の魅力」は.. 「富山城が意外と良い」です。 これを選んだ理由は、「ちょっと軽視しているけど、館内の歴史の説明も詳しいしかも200円と安いから」です。
議題② 安心・安全を考えた、まちづくりについて考えよう	まとめ
<発災時の対応> 子どもに身を守る方法を教える サポートが必要な家族を考える 非常時に使えるメッセージ システムの構築 <自宅での備え> 車のガソリンをぎりぎりにしない 防災グッズを事前に準備 防災リュック 家具の固定 食料、水、トイレ備蓄 防災セットの購入 <避難時の備え> 集合場所を決める 避難の仕方を確認 県外の家族へ連絡	私たちが考えた、明日から取り組みたい「家庭の防災」は..「非常時に使えるメッセージシステムを把握する」です。これを選んだ理由は、「携帯以外のメッセージ方法を確立させること」です。
議題③ 子どもたちを産み育てやすい社会づくりに ついて考えよう	まとめ
<富山市で子育てをする魅力・メリット> 公共交通機関でいろんな所に行ける 児童館や公園などが多いと思う 選べる保育園、幼稚園 待機がない <こうなったら地域がより良くなる> 子育てへの助成金を増やす	私たちが考えた「子育てしやすい地域（まち）の魅力」は..「公園が多く、スポーツできる施設も安くて近くて使いやすい」です。これを選んだ理由は、「体を動かしたり、健康的な育児がしやすいから」です。 そしてこれから、もっとより良くなる為に考えたアイデアは「市が子育てしやすい助成金を増やすこと」です。 これを選んだ理由は、「金銭的な余裕があると、子育てにも選択肢が増えるから」です。

テーマ：住み暮らしたい地域（まち）の未来について考えよう！		グループ：C
議題① 一人ひとりからみた地域（まち）の魅力について語ろう		まとめ
<生活> 通りに屋根がある 海鮮がおいしい ご飯がおいしい 市電やライトレール 道路の幅が広い 水がおいしい 地場物が豊富 <自然> 立山が毎日見れる 雪 <文化> おわら 薬 車文化		私たちが考えた、まだまだ気がついていない「地域（まち）の魅力」は.. 「道路の幅が広い」です。 これを選んだ理由は、「車の運転、さんば、雪でも走りやすいから」です。
議題② 安心・安全を考えた、まちづくりについて考えよう		まとめ
<発災時の対応> 安否確認 <自宅での備え> 避難リュック 棚にツッパリ棒 <避難時の備え> 非常食 避難先を決める 生活用の水の備蓄 家族間でのGPS共有 非常食の試食		私たちが考えた、明日から取り組みたい「家庭の防災」は..「非常食の備蓄」です。これを選んだ理由は、「水と食べ物がないと命に関わるから」です。
議題③ 子どもたちを産み育てやすい社会づくりについて考えよう		まとめ
<富山市で子育てをする魅力・メリット> 住宅費が安い 育児休暇がとりやすい 待機児童がほとんどいない まちが綺麗 市電は子どもも喜ぶ 自然豊かで公園が多い <こうなったら地域がより良くなる> 育児パートナー制度を組み、24時間気軽に相談できる看護師を家庭につけてもらう 室内での遊び場がほしい 保育料を安くしてほしい 母親の職場復帰や再就職をしやすい 保育士の給料を上げて保育士を増やす		私たちが考えた「子育てしやすい地域（まち）の魅力」は..「公園が多くの子のび育てられる」です。 これを選んだ理由は、「車で荷物を運んで遊びに行けるから」です。 そしてこれから、もっとより良くなる為に考えたアイデアは「室内で遊べる所を増やすこと」です。 これを選んだ理由は、「雨、雪、公園で遊べない年齢でも遊ばせることができるから」です。

テーマ：住み暮らしたい地域（まち）の未来について考えよう！	グループ：D
議題① 一人ひとりからみた地域（まち）の魅力について語ろう	まとめ
<生活> 新幹線 魚 米 野菜 食べ物が美味しい 水がうまい <自然> 山と海がある 立山 川 晴れがうれしい <その他> 子供を育てやすい 学校の先生がすごい	私たちが考えた、まだまだ気がついていない「地域（まち）の魅力」は.. 「空き家が多い」です。 これを選んだ理由は、「貸し家にしてインバウンドに対応できる」です。
議題② 安心・安全を考えた、まちづくりについて 考えよう	まとめ
<発災時の対応> 家にとどまる 状況判断 まずは各自安全確保 <自宅での備え> ガソリン 車中毛布 トイレ 水 食品 ブルーシート カセットコンロ 非常袋充実 食料備蓄 <避難時の備え> ご近所さんと話しておく ハザードマップを確認 マンション住民と連携する	私たちが考えた、明日から取り組みたい「家庭の防災」は..「ご近所さんと日常会話から連携をする」です。これを選んだ理由は、「発災時に自分が家族の近くにいないかもしれないから」です。
議題③ 子どもたちを産み育て やすい社会づくりについて考えよう	まとめ
<富山市で子育てをする魅力・メリット> 子どもが遊べる所が多い 自然・四季を感じられる 公園が多い 土地が安い <こうなったら地域がより良くなる> 車を運転できるなら!! 休日満喫 小学生の放課後アフターフォロー	私たちが考えた「子育てしやすい地域（まち）の魅力」は..「自然」です。 これを選んだ理由は、「東京にはないから」です。 そしてこれから、もっとより良くなる為に考えたアイデアは「公共交通機関の充実」です。 これを選んだ理由は、「車がないと行けない施設が多い」からです。

テーマ：住み暮らしたい地域（まち）の未来について考えよう！		グループ：E
議題① 一人ひとりからみた地域（まち）の魅力について語らう		まとめ
<生活> 人が優しい 魚がおいしい 富山駅がきれいで便利 交通手段が多い 路面電車で移動がしやすい 食べ物がおいしく、魚が新鮮 人柄もまじめで ひかえめで やさしい 気さくな人が多い <自然> 晴れた日の立山がきれい 自然が豊かで海も山もある 公園が多い <文化> 市主催のイベント多い 美術館等の公共施設多い 富山の人は富山愛が強い		私たちが考えた、まだまだ気がついていない「地域（まち）の魅力」は.. 「自然が多いこと」です。 これを選んだ理由は、「公園が多くて、景色がキレイで住みやすいから」です。
議題② 安心・安全を考えた、まちづくりについて考えよう		まとめ
<発災時の対応> 応急措置のやり方 あわてず、気持ちを落ち着かせる 出来事別で対応を知る <自宅での備え> 防災グッズの用意 ハザードマップの確認 いい防災リュックを買う 災害に対して必要な物を入れる <避難時の備え> 避難場所の確認 家族と避難先のこうほを共有する 近くの集合する小学校を確認する どこに集まるか知る 防災リュックを備える 家の家具の固定 耐震性のものにする		私たちが考えた、明日から取り組みたい「家庭の防災」は..「出来事別で対応すること」です。これを選んだ理由は、「臨機応変は難しいから」です。
議題③ 子どもたちを産み育てやすい社会づくりに ついて考えよう		まとめ
<富山市で子育てをする魅力・メリット> 自然豊かな場所で育てることができる 待機児童0人 保育園に都会よりも入りやすい。病児保育もある 子供が小学生低学年でも児童館で遊んだり勉強ができる 公共交通が整っている 車がなくても生活できる 中学生？まで医療費補助？免除？ <こうなったら地域がより良くなる> 高校生までの医療費補助 子どもだけで遊びに行けるところが少ない 母親働きながら子育てしやすい地域 大学の学費補助 （私のまちは）不審者が多い 室内で遊べる場所が増える 雨の日に遊べる施設がない 割引サービスがある		私たちが考えた「子育てしやすい地域（まち）の魅力」は..「病児保育があること」です。 これを選んだ理由は、「お母さんが働きながら子育てできるところ」です。 そしてこれから、もっとより良くなる為に考えたアイデアは「室内施設を増やすこと」です。 これを選んだ理由は、「雨の日に遊べる施設が少ないから」です。

テーマ：住み暮らしたい地域（まち）の未来について考えよう！		グループ：F
議題① 一人ひとりからみた地域（まち）の魅力について語ろう		まとめ
<生活> 東京へのアクセス 交通の便が良い 公園が多い 富山駅 交通 街なかの花壇 子供の習い事の種類が多い 教育（子育て） 路面電車 富山駅で必要なものがそろう 自転車レーン （ものによっては）物価が安い <自然> 自然 治山 自然（山・海） 食べ物がうまい 空気がキレイ車道 広い <文化> 夜遅くまで食事をする所がある.居酒屋 <その他> 治安 自転車が便利		私たちが考えた、まだまだ気がついていない「地域（まち）の魅力」は.. 「交通が整備されていること」です。 これを選んだ理由は、「歩行者、自転車での移動が安全に出来るから・レンタサイクルのシステムも地域に認知されているから」です。
議題② 安心・安全を考えた、まちづくりについて考えよう		まとめ
<発災時の対応> 避難先共有 緊急避難先 <避難時の備え> ガソリン常に半分以上 水、食料の備蓄 ハザードマップのはあく サバイバル知識 <自宅での備え> 防災グッズ 耐震性の把握 小銭確保 靴を用意する 防災バックの準備 中身の確認 耐震の高い家づくり 家族ルール 子供とルールを決めておく 非常時の家族への連絡		私たちが考えた、明日から取り組みたい「家庭の防災」は..「緊急連絡先を各自ひかえておく」です。これを選んだ理由は、「スマートフォン等使用できなくなった時の対応のため」です。
議題③ 子どもたちを産み育てやすい社会づくりについて考えよう		まとめ
<富山市で子育てをする魅力・メリット> 学力が高い 非行に走る子が少ない 自然 のびのび過ごせる 中学校を選択できる 治安 情操教育 ファミリーパーク年パス安い 公園が多い <こうなったら地域がより良くなる> 保育所 子供を預けられる施設「多」 テーマパークが欲しい 公園整備 学校の充実（大学） 産婦人科 小児科 少ない 混んでいる 学費無料（大学も） 地域との連携が少ない（子供会など） 教育界の発信		私たちが考えた「子育てしやすい地域（まち）の魅力」は..「治安が良く、自然豊かなところ」です。 これを選んだ理由は、「地域同士の関わりが強かったり、海や山へのアクセスが良いから」です。 そしてこれから、もっとより良くなる為に考えたアイデアは「学費の無償化」です。 これを選んだ理由は、「富山県内の学生の流出を防ぎ、県外の学生の流入を増やせるから」です。

テーマ：住み暮らしたい地域（まち）の未来について考えよう！	グループ：G
議題① 一人ひとりからみた地域（まち）の魅力について語らう	まとめ
・食べ物おいしい（肉・魚など） ・海の幸がおいしい ・ショッピングセンター、コンビニの駐車場が広い ・土地が広い ・蛇口から出る水がおいしい ・様々な障害サービス ・公共交通で移動しやすい ・県内の流行が分かりやすい ・景色がきれいなところがたくさん ・人のつながり（親切）	私たちが考えた、まだまだ気がついていない「地域（まち）の魅力」は.. 「景色がきれいなところがたくさん」です。 これを選んだ理由は、「日常以外（山・海・桜）」です。
議題② 安心・安全を考えた、まちづくりについて考えよう	まとめ
・たぶん大丈夫すぐ行動！ ・近くの避難場所を知る ・避難場所の確認 ・貴重品や防災グッズを持ち運べる準備をする ・防災グッズの準備 ・簡易的な防災グッズは一人ひとり持つ！ ボトル・巾着 ・水・食料の備蓄 ・日用品の備蓄（トイレ、電池など） ・寝るときにくつの準備 ・日々の行動の流れをお互いに把握しておく ・緊急時について家族ではなす	私たちが考えた、明日から取り組みたい「家庭の防災」は..「貴重品をまとめる」です。これを選んだ理由は、「車内に防犯グッズがあるといい」です。
議題③ 子どもたちを産み育てやすい社会づくりについて考えよう	まとめ
■魅力・メリット ・土地が広くて子供も遊ばせやすい ・自然がいっぱい。空気がうまい ・自然にふれる遊びがたくさん ・物価が安い ・助成金がある ・立山登山できる（小学生） ・新鮮でおいしい食べ物 ・地域ごとのつながり強い！！ ・どこかの保育園には入れる！ ・インクルーシブ学習の普及 ■よくなるアイデア ・車の購入補助 ・救助マークの認知向上 ・障害児、健常児お互いの理解 ・障害児の対応 ・市外のように子育て支援制度を導入して欲しい ・子どもに関わる仕事の魅力を広めたい ・学校での修学旅行を充実させたい ・希望する保育園に入れるキャパがあったらいいな。	私たちが考えた「子育てしやすい地域（まち）の魅力」は..「自然の中での子育て」です。 これを選んだ理由は、「土地が広い」です。 そしてこれから、もっとより良くなる為に考えたアイデアは「多目的なバリアフリー」です。 これを選んだ理由は、「健常者児・障がい児お互いの理解」です。

テーマ：住み暮らしたい地域（まち）の未来について考えよう！	グループ：H
議題① 一人ひとりからみた地域（まち）の魅力について語ろう	まとめ
・食べ物がおいしい ・混まない（道路、施設など） ・自然、海、山、川がみんな近い ・海が近い ・風景 ・豊かな自然と多彩な文化、良質な水 ・ほどよい人口密度（競争が激しすぎない） ・こども向けのイベントが充実 ・子どもの施設無料多い ・受け継がれる伝統（ししまい、おじ） ・地域や近所との信頼関係 ・治安がいい ・きさくな人が多い	私たちが考えた、まだまだ気がついていない「地域（まち）の魅力」は..「ほどよい人口密度」です。 これを選んだ理由は、「市民がほがらかな根源だから」です。
議題② 安心・安全を考えた、まちづくりについて考えよう	まとめ
・あわてず次のやれることをやる ・近隣の声かけ（とり残される世帯） ・SMS伝言サービスやその活用 ・避難袋の準備、持ち出し（お客様にならない） ・地域の連携（町内会のイベント） ・避難場所を確認しておく ・家族の連絡網 ・ろうそく等の防災グッズ ・防犯カメラ ・保存食、水などをストックしておく ・防災グッズの常備 ・キャンプ道具の活用	私たちが考えた、明日から取り組みたい「家庭の防災」は..「避難場所を確認しておく」です。これを選んだ理由は、「自分だけではなく、近所や周囲と連携して身を守ることが大切だと思う」です。
議題③ 子どもたちを産み育てやすい社会づくりに ついて考えよう	まとめ
■魅力・メリット ・公園が多い ・子ども無料の施設が多い ・災害が少ない ・遊びに行くのに混まない（道路、施設） ・自然と触れる機会が多い ・海山川あり ■よくなるアイデア ・このままでもよい（維持する努力、人口、経済活動） ・（公園や施設などに）おむつを替えるところや、子どものトイレなどを設ける	私たちが考えた「子育てしやすい地域（まち）の魅力」は..「教育熱心な市」です。これを選んだ理由は、「公立校の教育に熱く、また子ども向けイベントも多いと感じるから」です。 そしてこれから、もっとより良くなる為に考えたアイデアは「通学路をはじめとする道路の整備」です。 これを選んだ理由は、「小、中学校の合併に使う通学距離の解決方法や狭い道路の安全性の向上が必要だと思ったから」です。

テーマ：住み暮らしたい地域（まち）の未来について考えよう！	グループ：I
議題① 一人ひとりからみた地域（まち）の魅力について語らう	まとめ
・子育てしやすい ・公立学校の充実 ・都市と自然が共存している ・自然が近い ・生活環境が良い ・自動車で生活しやすい ・人の多さがちょうどいい ・地域内の行事などの交流が多い ・昔ながらの街並みが残っている ・海産物が美味しい ・環水公園のスタバ ・食べ物	私たちが考えた、まだまだ気がついていない「地域（まち）の魅力」は.. 「人の多さがちょうど良い」です。 これを選んだ理由は、「人口密度が多くなく、そんなに混まない。（コンパクトシティでメリハリがある）」です。
議題② 安心・安全を考えた、まちづくりについて考えよう	まとめ
・避難先とその基準の確認 ・避難経路の確認を家族でおこなっておく（マップの共有しておく） ・避難場所の確認 ・ハザードマップの確認 ・車の移動 ・防災時の持ち物を準備 ・防災用グッズの用意 ・防災リュックの用意 ・食料保管 ・ガソリンをまんたんにしておく ・備蓄（入れ替えを含む）	私たちが考えた、明日から取り組みたい「家庭の防災」は..「食糧の備蓄」です。 これを選んだ理由は、「実際の災害の時に避難先に物資がない可能性」です。
議題③ 子どもたちを産み育てやすい社会づくりについて考えよう	まとめ
■魅力・メリット ・のびのびとすごせる環境、自然、博物館、ファミリーパーク ・自然が多い ・公園が多い ・海や山など自然に触れる機会がたくさんある ・自動車生活がしやすい ・保育園、幼稚園に入園させやすい ・公立学校が充実しているので学費がやすくなる ■よくなるアイデア ・核家族に対する支援充実 ・大企業が多い ・子育て世帯の理解 ・働き方改革の推進 ・公共交通をもうちょっと増やして欲しい ・星槎や第一みたいな学校を増やしほしい	私たちが考えた「子育てしやすい地域（まち）の魅力」は..「自然が多い、子供と遊ぶ場所も多い」です。 これを選んだ理由は、「公園や博物館等そんなに並ばずに利用できる」です。 そしてこれから、もっとより良くなる為に考えたアイデアは「核家族に対する支援」です。 これを選んだ理由は、「子どもが発熱した時等、核家族に対する支援がないと暮らしづらいから」です。

テーマ：住み暮らしたい地域（まち）の未来について考えよう！	グループ：J
議題① 一人ひとりからみた地域（まち）の魅力について語らう	まとめ
・子育てしやすい ・公立学校の充実 ・都市と自然が共存している ・自然が近い ・生活環境が良い ・自動車で生活しやすい ・人の多さがちょうどいい ・地域内の行事などの交流が多い ・昔ながらの街並みが残っている ・海産物が美味しい ・環水公園のスタバ ・食べ物	私たちが考えた、まだまだ気がついていない「地域（まち）の魅力」は..「新鮮でおいしい野菜がある！！」です。 これを選んだ理由は、「スーパー、おすそ分けなどもらえる魚、海の幸だけではない」です。
議題② 安心・安全を考えた、まちづくりについて考えよう	まとめ
・子供にスマホを持たせる ・落ちついて情報を見る ・電源(モバイルバッテリー)を準備する ・食料、飲料の備蓄 ・非常食を備える ・カセットコンロの準備 ・大切なものを一つにまとめる。サイフ1つに入れる。 ・どのような災害が起きたら何をすればいいかの話し合い。 ・計画、ハザードマップの確認 ・防災リュックの作成、定期的なメンテナンス ・地震などに対し、備えておく ・集合場所を決めておく ・枕元にヘルメットをおく	私たちが考えた、明日から取り組みたい「家庭の防災」は..「充電電池を備えておく」です。これを選んだ理由は、「スマホ等の電子機器での情報収集重要になるから」です。
議題③ 子どもたちを産み育てやすい社会づくりに ついて考えよう	まとめ
・自然が豊か ・山も海も近い ・人とのつながりが多い。 ・一人がかかえこまなくてよい。 ・自然が多いのでのびのび育てられる。 ・コミュニティ がせまく親密な友達がしやすい。 ・商業施設 を増やす ・保育園に入れる ようにしてほしい。 ・公共交通機関 の発達。 ・小児科が少ない。	私たちが考えた「子育てしやすい地域（まち）の魅力」は..「自然が豊かな環境、人とのつながり親密」です。 これを選んだ理由は、「都市部にはない魅力だから」です。 そしてこれから、もっとより良くなる為に考えたアイデアは「保育・医療・遊び場の施設の充実」です。 これを選んだ理由は、「子育て実体験から」です。

とやま 未来創造 ミーティング2024

TOYAMA MIRAI SOZO MEETING 2024

テーマ：住み暮らしたい地域(まち)の未来について考えよう！

議題1

一人ひとりからみた地域(まち)の
魅力について語ろう

議題2

安心・安全を考えた、
まちづくりについて考えよう

議題3

子どもたちを産み育てやすい
社会づくりについて考えよう

日 時

2024.10.20 日

時間 9:45-12:30

受付 9:30～

会 場

Cafe 小馬キラリ店

〒930-0062

富山県富山市西町5-1(TOYAMAキラリ2F)

定 員

50名 ※応募多数の場合は抽選となります。

締 切

2024.9.20 金 まで

とやま未来創造
ミーティング2024とは？

市民と行政との協同により「まちづくり」を考える市民討議会です。住民基本台帳から無作為抽出された市民が、少人数のグループに分かれ、議題ごとに必要な情報の提供を受けて、**地域問題などの身近な問題をディスカッションします。**富山でも2010年度より開催され、今年で15年目を迎えます。

参加すると
どんなメリットがある？

あなたの意見が**富山市のまちづくりに反映されるかもしれません。**討議で集約された意見は、報告書にまとめます。※当日の謝礼として些少ですが5,000円をお支払いします。

とやま未来創造 ミーティング2024

TOYAMA MIRAI SOZO MEETING 2024



テーマ：住み暮らしたい地域(まち)の未来について考えよう！

この度、富山市と公益社団法人富山青年会議所の共催で「とやま未来創造ミーティング2024」と題した市民討議会を下記の日程で開催する運びとなりました。この討議会は、市民主体のまちづくりの実現に向け、市民の皆様へ、まちづくりの課題について討議していただく新しいシステムです。皆様が普段、今のとやまのまちについて感じていること、とやまの未来についての自分の思いなどをこの機会にお聞かせください！

昨年の様子を
ご覧いただけます。

右のQRコードからアクセス！



議題1



一人ひとりからみた 地域(まち)の魅力に ついて語ろう

このまちに住む一人ひとりが自分たちの地域の魅力を知ることは大切です。本議題ではみなさまが感じる地域(まち)の魅力について意見交換を行い、魅力を再発見していただきます。

議題2



安心・安全を考えた、 まちづくりについて 考えよう

災害時の地域連携や家庭の防災取り組みについて考えることは、命を守るために不可欠です。本議題では、災害に備える方法や、家庭内での防災対策の具体策について意見交換を行い、アイデアを出し合ってください。

議題3



子どもたちを産み育て やすい社会づくりに ついて考えよう

子どもたちを産み育てやすい社会づくりについて考えることは、未来を担う世代のために重要です。本議題では、移住者に富山の魅力を伝える。といったケーススタディを踏まえ、地域の魅力・課題について意見交換・アイデアを出し合ってください。

皆様に是非ご参加いただきたく、
右のQRコードより
ご回答いただければ幸いです。



回答期日 2024.9.20 まで

参加をご希望された皆様から厳正な抽選により参加者を決定させていただきます。

備考・注意事項など

- ・すべての時間に参加できる方に限らせていただきます。
- ・参加者には当日の謝礼として、5,000円をお支払いいたします。
- ・討議の様子は公開とさせていただき、ご自由に見学できます。内容報告についても後日、富山市役所のHPに掲載させていただきます。
- ・会場までの交通費または駐車料金は自己負担になりますのでご了承ください。

※取得した個人情報は、本討議会の目的以外には利用しません。

お問い合わせは
こちら



公益社団法人
富山青年会議所 認証番号29号

TEL 076-461-6865 FAX 076-461-6866

http://www.toyamajc.or.jp E-mail: info@toyamajc.or.jp

担当: まちづくり委員会



富山市役所

商工労政課 商工業振興係

TEL 076-443-2070

FAX 076-443-2183

